

心のふるさと 舎人小学校



開校年月日：明治26年11月28日（133周年）
 電話番号：03-3899-1146
 所在地：舎人1-25-32
 交通：舎人駅下車徒歩1分
 竹ノ塚駅から東武バス舎人町下車徒歩5分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

異学年交流を通した温かい人間関係づくり

縦割り班活動を行い、豊かな人間性や社会性を育てています。異学年での交流を通して、他者意識の醸成を進めています。

豊かな心を育む体験的な学習

開かれた学校づくり協議会と連携して野菜や植物の栽培、稲作体験などを行います。勤労の大切さや、自然や生命を尊重する心の育成を図っています。

ICTを積極的に活用した学習

GIGAスクール推進校*として、タブレット端末を活用し、学習内容の記録を残すために読書記録通帳のデジタル化や、アンケートの集約をフォームで行い、学習に役立てています。集まったデータをもとに調べ学習に活かしています。

2 学力向上に対する取り組み

基礎的・基本的内容の確実な習得

週1回、少人数で放課後学習を実施し、1人ひとりのつまずきの克服を行っています。

家庭学習チェックウィークの実施

「家庭学習チェックウィーク」を実施し、目標時間（学年×10+10分）を毎日達成できることをめざしています。反復学習に力を入れています。

読書好きな子どもの育成

1年間の読書目標、読書旬間を定め、区立図書館、学校図書館ボランティアと連携し、読書意欲を高め、読書好きの子どもを育てています。

AIドリル*を活用した個別学習の推進

AIドリルを活用し、個々の力にあった問題に取り組み、苦手を克服します。

3 入学1年目の生活

学校探検

1年生が、2年生と学校の施設を見て回り、先生や友だちとのかわりを深めながら探検します。学校生活にできるだけ早くなじみ、楽しく安心して学習や生活ができることがねらいです。

ハ（歯）ロー6ちゃんクラス

区の歯科衛生士が来校し、歯みがき指導を行います。6歳臼歯（第一大臼歯）はかみ合わせの要となる大切な歯です。むし歯にならないよう、丁寧に磨きます。

交通安全教室

交通安全指導員を招いて、自転車の安全な乗り方など、日常生活に必要な実技指導を実施しています。

MIM*学習の取り組み

学習の基盤となる読みの力を伸ばすため、MIM学習を行い、読みの流暢性（りゅうちょうせい）を高めます。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	64	82	63	62	86	79	—	436
学級数	2	3	2	2	3	3	—	15

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	82	14	96
令和7年度	75	9	84

3 主な進学先

入谷南中学校（55） 第十四中学校（11）



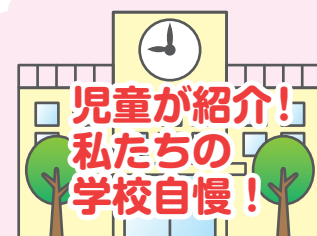
米づくり～農業体験～



タブレット端末を用いた学習



代表委員会 委員長



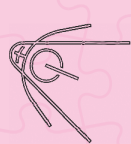
舎人小のよいところを紹介します。

1つ目は、他の学年と交流できる活動がたくさんあることです。縦割り班やクラブ活動、委員会活動など、いろいろな学年の人とたくさん話をしたり、活動をしたりできます。

2つ目は、給食がおいしいことです。特に人気があるのは、カレーライスとバリバリポテトサラダです。他にも、栄養のバランスを考えたメニューが出ます。

代表委員会 委員長

やさしさ ひろがる 舎一小



とねりだいいち

舎人第一小学校



校長：土屋 和弘

副校長：羽生 真裕美

開校年月日：昭和61年4月1日（41周年）

電話番号：03-3897-9917

所在地：舎人6-4-1

交通：見沼代親水公園駅下車徒歩7分
竹ノ塚駅から東武バス見沼代親水公園駅下車
徒歩7分

学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

地域の環境・人材を活用した体験活動

地域の農家の方を講師に招いて、校舎屋上で稲を育てたり、学校菜園で野菜を育てたりする農業体験を行います。また、地域のパズル作家によるパズル教室を実施し、児童の空間認識能力などを高めています。さらにジュニアバンドや6年生の総合学習で老人ホームの方々と交流を行っています。

H&S※の活用・確実な分析とフィードバック

各行事や学校評価アンケートを分析し、ニーズを的確に把握。把握したニーズ対応を確実にし、発信します。

児童が安心して生活できる環境整備

WEBQU※を年2回実施し、学級の現状を把握・分析し、めざす学級集団像に近づけるよう手立てを講じます。

安全教育・減災教育の充実

減災を意識し、日常のさまざまな場面での被害想定を基にした実効性のある避難訓練を行います。

2 学力向上に対する取り組み

学びの個別最適化・学習の個別化

問題解決学習において計画的にまとめることができるようにしています。毎日、児童のめあてや考えを、自分の言葉で書くことができるようにしています。

ICTを活用した学習の充実

個に応じた授業を展開するため、ICTを積極的に活用しています。

基礎学力の定着・放課後学習教室

授業時の問題を基に個別指導を実施し、一人ひとりのつまずきの克服を行っています。

3 入学1年目の生活

入学当初の生活

幼稚園や保育園からの生活とギャップが無いように、4月当初は、遊びを中心に学習できるよう生活していきます。

2週間目からの給食当番

学校が始まって2週間目から給食が始まります。1年生も給食着を着て、立派に給食当番をやります。

6年生のお手伝い

担当の6年生が1年生の教室で、優しく朝の支度や給食の支度を手伝っています。

幼稚園・保育園との体験給食会

広いランチルームで、幼稚園児や保育園児と合同の給食体験を行います。学校のおいしい給食を1年生が準備し、幼稚園児や保育園児と一緒に学校の給食を楽しみながら一緒に食べます。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	55	55	72	86	81	85	—	434
学級数	2	2	3	3	3	3	—	16

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	72	12	84
令和7年度	70	9	79

3 主な進学先

入谷南中学校（49） 入谷中学校（21）

代掻き（しろかき）
（田んぼの表面を平らにする作業）

金管バンド



代表委員会の児童たち



舎人第一小学校は、児童が優しく、楽しく通える学校です。

私たち代表委員は、学校にあいさつが広がってほしいと考え、あいさつ運動をしています。そのおかげで学校にあいさつが広がり、よりよい学校になりました。

校舎には音楽室や図工室、体育館が2つずつあります。また、校舎と校庭が大きいところが自慢です。ぜひ舎人第一小学校に来てください。

代表委員会の児童たち

校章の由来▶開校の年に大接近したハレー彗星に、未来に向けて限りなく前進する夢を重ね、舎一の文字を図案化しました。

※ H&S（C4th Home&School）：学校からの便利などをアプリ配信するツール。
※ WEBQU：児童・生徒の状態を多角的に知ることができるアンケートツール。

ワクワクいっぱい なかしまね



なかしまね
校長：加瀬 幸司 副校長：流尾 武清



開校年月日：昭和49年4月1日（53周年）
電話番号：03-3850-4071
所在地：島根2-9-22
交通：梅島駅下車徒歩18分
西新井駅下車徒歩22分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

思い切り遊べる広い校庭と30分休み

中休みは30分間で、広い校庭と天然芝生はとても魅力的です。子どもたちは思いっきり遊び、教員とおにごっこやサッカーを楽しむ子もいます。

友だちと楽しく過ごしながら、たくましく育ちます。

緑豊かな中での体験活動

「中島根田んぼ」では5年生が稲作を行います。地域の方のご協力をいただいて田植えをし、秋には収穫します。

メダカやザリガニがすむ「ビオトープ」、キウイフルーツなどの「果樹園」、地域の方の協力による「グリーンカーテン」など、SDGsの学習や体験活動ができます。

ワクワクがいっぱい 中島根小

「思い切り楽しみたい」「やってみたい」という子どもたちの思いを応援します。「ダンス発表会」では有志で集まったメンバーが練習の成果を発表しました。全校朝会では6年生があいさつや司会進行をします。運動会では団体競技や応援団など大盛り上がりです。ワクワクがいっぱいとなるよう6年生がリーダーとして活躍しています。

2 学力向上に対する取り組み

パワーアップタイム

朝の20分間、国語と算数の問題を解き、基礎的・基本的な学びの定着を図ります。

ハッピータイム

放課後の補習教室により個に応じた指導をし、既習学習の習熟を図ります。

ICT(Chromebook)を活用した学び

情報収集力や協力的に学ぶ力を培います。またA1ドリルによって子ども一人ひとりに応じた学習を進めていきます。

本に親しむ読書活動

本に興味をもつように図書ボランティア・図書支援員さん、校長先生など、さまざまな人による「読み聞かせ」を行います。「読書通帳」は読んだ本の冊数が数値で見える化するので、読書意欲をさらに促進します。

3 入学1年目の生活

学校生活に慣れるためのサポート

「できることは自分でやる」を大切にしつつ、分からないことやできないことがあるときには6年生がサポートしてくれます。

異学年との交流

「縦割り班」による全学年での活動や2年生との合同学習など、異学年交流を通して豊かな人間性や社会性を育みます。

MIM※を活用した読み書き学習

正しい読み書きと語彙力が高まるように、MIMを活用して国語の学習をします。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	37	45	51	47	48	45	—	273
学級数	2	2	2	2	2	2	—	12

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	59	5	64
令和7年度	43	2	45

3 主な進学先

六月中学校（31） 第十中学校（6）



思い切り遊べる広い校庭と30分休み



緑豊かな中での体験活動（稲作体験）



中島根小学校の素敵なおところはたくさんあります。中でも良いところを2つ紹介します。

1つ目は中休みです。30分間あります。長い時間遊ぶことができるのでクラスの人と遊んだり、他の学年の人と遊んだりできます。

2つ目は給食です。バランスのとれたとてもおいしい給食を栄養士さん、調理員さんたちが作ってくれます。

ぜひ中島根小学校に来てください。

6年生代表



協力してくれた児童のみなさん

いのちがやく西一っ子



にし あらい だいいち

西新井第一小学校



校長：秋吉 かおり 副校長：吉野 よしの 房之

開校年月日：昭和27年4月1日（74周年）

電話番号：03-3890-4504

所在地：西新井6-21-3

交通：大師前駅下車徒歩5分
西新井大師西駅下車徒歩7分

学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

地域と連携した西一っ子の育成

「いのちがやく西一っ子」を合言葉に、地域・保護者で子どもたちを育てていきます。コミュニティ・スクールとして、2月上旬ごろ「親子で漢字検定」の開催、8・3運動（登下校時間帯の午前8時と午後3時頃）の一環として、地域安全ボランティアと連携した見守り活動、図書ボランティアや花いっぱいボランティアの活動も引き続き行っています。

地域をよく知る学習

歴史のある西新井のまち、西新井大師について調べたり、見学したりして、地域に根ざした学習を進めます。

いきいき生活週間

年3回の「いきいき生活週間」では、リーフレット「いきいき生活のすすめ」を活用し、生活習慣の確立を図ります。

2 学力向上に対する取り組み

深く考える子の育成

今年度も足立区指導力向上中核校※（社会科）・国立教育政策研究所教育課程実践検証協力校（社会科）として、毎月文科省の教科調査官から指導を受けながら、児童が自ら考える授業実践を行っています。

A Iドリルタイム（タブレット端末の活用）

朝学習や家庭学習でA Iドリルを活用して個別最適化された学習に取り組みます。また、ICTを活用し視覚的に分かりやすい授業を実践します。

西一タイム・放課後学習

児童の学習進捗ごとに復習を行い、基礎学力の定着を図ります。

モジュールタイム※の活用

5・6年生は、火曜日のお昼の時間に漢字学習をメインとしたモジュールタイム（15分間の学習時間）を実施しています。

3 入学1年目の生活

学校たんけん

1年生が生活科の授業として、校舎内を2年生と一緒に楽しく探検しながら学習します。

遠足

昨年度は、9月に2年生と一緒に鉄道博物館に行ってきました。

幼稚園・保育園との交流会

教室や体育館に園児を招待して、1年生が小学校の生活について教えます。

低学年フェスティバル

2年生が用意したお店に1年生がお客となって遊びに行きます。「こんな2年生になりたい！」と、楽しんで交流しています。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	53	53	55	48	57	53	5	324
学級数	2	2	2	2	2	2	1	13

障がい種別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	学級数
知的障がい	1	1	0	1	1	1	5	1

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	52	9	61
令和7年度	48	3	51

3 主な進学先

西新井中学校（29） 第五中学校（16）

ピカピカデー
（地域の公園などに掛け、ゴミ拾いをします）

西一まつり



代表委員



西一小では、全校児童が参加する西一まつりや縦割り班活動、1年生と2年生の学校たんけんなどの異学年交流がとても盛んです。

中休みやお昼休みには、子どもたちや先生が元気よく校庭で鬼ごっこやボール遊びをしている姿がたくさん見られます。今年で74周年を迎える西一小は、優しくて自ら進んで考え行動できる子どもたちがたくさんいて、とても楽しい学校です。

6年生代表委員

「笑顔 × (と) あいさつの西二」



にしあらいだいに

西新井第二小学校



校長：小林 浩二

副校長：まつだ やすひろ
安弘

開校年月日：昭和39年9月1日（62周年）

電話番号：03-3899-2151

所在地：西新井4-34-1

交通：谷在家駅下車徒歩10分

大師前駅下車徒歩20分

西新井駅から東武バス西新井消防署前下車
徒歩2分

学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

異学年交流

1～6年生の異学年での遊びや活動を通して、集団活動の大切さを学びます。6年生はリーダーとして、みんなが楽しめるような遊びの内容を考えます。月1回昼休みになかよし班（縦割り班）遊びをしています。

キャリア教育※

6年生はキザニアに行き、キャリア教育を行っています。また、各学年でさまざまなゲストティーチャーをお招きし、体験活動を行っています。

図書館利用

年3回の読書月間、学校図書館ボランティアの方々による読み聞かせ、調べる学習コンクール、BOOK便※など児童が本にふれる機会を増やし、豊かな心を育成します。

防災教育

防災に関する意識を高めるために、児童による安全点検や近隣の足立工科高等学校や西新井消防署と連携した防災教育を実施します。

2 学力向上に対する取り組み

授業規律・足立スタンダード※の徹底

先生の話を最後までしっかり聞きます。自力解決の時間を確保します。

朝学習・補習教室

ねらいをしっかりもち、取り組みます。

小小連携・小中連携

西新井第一小学校、西新井中学校と連携し指導力向上をはかります。

漢字検定

開かれた学校づくり協議会と連携し、1月頃に漢字検定を行っています。

3 入学1年目の生活

1年生を迎える会

6年生に手を引かれて元気に入場しました。各学年からの歓迎の出し物があり、楽しく過ごしました。

新しい友だちと登下校

新しい友だちと安全に楽しく登校します。年度の始めと終わりには集団登校をします。

楽しい学習

初めての授業はドキドキ・ワクワクです。たくさん手を挙げて発表します。学校探検では、2年生とペアを組み、学校内を案内してもらいます。

植物の栽培

植物の栽培を通して、それらの違いや特徴を見つけ、自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わることに気づけるよう学習しています。また、人権の花運動※にも参加し、子どもたちの豊かな心の育成にも取り組んでいます。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	46	44	57	34	58	40	—	279
学級数	2	2	2	1	2	2	—	11

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	48	13	61
令和7年度	50	3	53

3 主な進学先

西新井中学校（38） 第十四中学校（4）



なかよし班活動（縦割り班活動）



1年生を迎える会



6年生児童代表

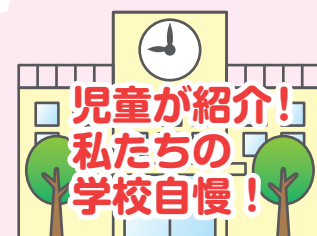
※ キャリア教育：子ども一人ひとりのキャリア発達を支援し、それぞれにふさわしいキャリアを形成していくために必要な能力や態度を育てることをめざすもの。

※ BOOK便：図書室から各クラスに毎月お勤めの本を届けている。

※ 足立スタンダード：めあてを明確にし、しっかりと考え、子ども同士で学び合う問題解決型の授業。

※ 人権の花運動：花を植えて育てることで、思いやりの心を育む取り組み。

校章の由来▶創立年度が東京オリンピック（昭和39年）と同じ年のため、五輪をモチーフにしています。



「笑顔とあいさつの西二」が西新井第二小学校の1番良い所だと思います。いつ誰に会ってもあいさつをかかしません。

また、子どもたちが盛り上がる行事に西二フェスティバルがあります。西二フェスティバルは、2～6年生の各クラスが、自分たちでやりたい出し物を考え、開催します。1年生はお客さんとして出し物を楽しむことができます。団結力が高まる楽しい行事です。

代表委員会 6年生代表児童

次の50年、100年をめざした学校教育



にしこう

西伊興小学校



校長：金田 耕一

副校長：井戸 正利

開校年月日：昭和47年4月1日（54周年）

電話番号：03-3897-8251

所在地：伊興2-6-1

交通：竹ノ塚駅下車徒歩15分

谷在家駅または舎人公園駅下車徒歩15分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

ESD※、SDG s教育の充実

落語教室、俳句教室などの日本の伝統文化の学習、地域人材や地域資源を活かした活動として小松菜を栽培し、調理したり調べ学習を行ったりしています。また、SDGs出前授業を積極的に取り入れており、昨年度は株式会社ケシオンを招き、全学年がSDGsについて学びました。

インクルーシブ教育の構築

特別支援学級の子どもたちも含めた、異学年交流『スマイル班活動』や近隣の幼稚園、保育園、中学校との連携を通じた心の教育を進めています。

地域と共に歩む学校

開かれた学校づくり協議会主催で、土曜授業の午後にスポーツチャンバラ体験会やボッチャ体験教室、ビーチボールバレー体験会を実施する「土曜学び塾」や保護者や町会と「地域清掃活動」を行っています。

体育学習の充実（体力向上について）

運動が得意な子も、そうでない子も誰もが楽しく活動でき、めあてに向けて、自主的に取り組める授業展開をめざしています（令和6・7年度体育健康教育推進校）。

2 学力向上に対する取り組み

習熟度別少人数指導

低学年からの算数習熟度別指導による、

個に応じた指導を行っています。

ICTを積極的に取り入れた授業

各教科で、Googleフォーム・Googleスライドなどを活用した授業をしています。低学年でも、タイピング練習や写真の共有を行っています。

西伊興読書の日、読書旬間

児童が本を読む楽しさを実感できるように、年間2回の読書旬間を設定しています。

朝学習の充実

AIドリルを活用し、個別最適な学習※を朝の時間に設定しています。

3 入学1年目の生活

6年生によるお手伝い

学校生活に慣れるまで、6年生から朝の支度や給食の準備方法を教わります。

1年生を迎える会

在校生から、学校の特色や伝統、校歌などを教わりながら、西伊興小学校の一員としての所属意識を高めます。

学校探検

2年生とペアを組み、「学校にはどのようなことをする場所があるのか」を教わりながら、学校のことを学習します。

生活科見学

舎人公園で「自然さがし」をしたり、「自然を用いた作品づくり」をしたりするなど、地域資源を生かした活動を行います。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	75	90	88	97	100	110	32	592
学級数	3	3	3	3	3	4	4	23

障がい種別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	学級数
知的障がい	3	3	2	7	8	9	32	4

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	85	19	104
令和7年度	70	17	87

3 主な進学先

西新井中学校（31） 伊興中学校（20）



Chromebookを利用した授業



体育の授業



児童が紹介！
私たちの
学校自慢！

西伊興小学校は校庭や校舎がとても広く、のびのび過ごせます。休み時間には外に出て、みんなで遊ぶことができます。また、元気な子や元気良くあいさつできる子が多いので、いつも気持ちが良いのが自慢です。

1番の自慢は、他学年との交流が多いことです。スマイル班などで他学年と仲良くなれます。

つまり、西伊興小学校はみんな仲の良い学校です。

6年生代表委員会



50周年記念マスコット「にしりん」

校章の由来 ▶ 校章の外側の稲穂は、水田地帯であった豊かな実りを表し、西伊興の文字をとりまく3つの輪は、健康、自主性、創造性の西伊興の教育目標を示すとともに、ここで学び育つ子どもたちの未来が波紋の広がりのように、どこまでも大きく広がっていくようにとの願いがこめられています。

※ ESD：持続可能な開発のための教育のこと。将来の世代のニーズを満たす能力を損なうことなく、現在の世代のニーズを満たすこと。
※ 個別最適な学習：学習内容の確実な定着をめざして、必要に応じた重点的な学習を行い、一人ひとりに応じた学習課題を提供すること。

勇気をもってチャレンジ 未来をつくる西保っ子



に し ほ き ま

西保木間小学校



校長：松下 由紀子 副校長：飯島 嘉正

開校年月日：平成9年4月1日（30周年）
電話番号：03-3884-3295
所在地：西保木間4-2-1
交通：竹ノ塚駅下車徒歩17分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

責任感と思いやりを育む 縦割り班活動

異学年交流を通して、下級生をいたり、上級生を慕う思いやりの心を育てます。「子どもまつり」では、縦割り班ごとにお店を出し、店員と客を交代して楽しめます。「全校遠足」は、縦割り班ごとに計画を立て、近隣の公園に出かけ、たくさん体を動かして楽しめます。

本物体験

演奏家、企業で活躍している専門家による授業や体験的な学びを通して、児童の学びに対する意欲を高めています。

環境教育の充実

持続可能な開発目標を意識し、よりよい環境を自らの手で実現していくために、ゲストティーチャーを招いての環境教育に取り組んでいます。また、全学年でグリーン作戦を実施します。

2 学力向上に対する取り組み

足立スタンダード※に基づいた指導

一人ひとりの児童に、「わかる」「わくわくする」「わらいのある」授業づくりを進めています。めあてを明確にして、自分で考え、考えを伝え合い、まとめることを大切にしています。

ICTの活用

児童の学習に対する意欲を高めたり、理解を深めたりするために、タブレット端末を効果的に活用した授業づくりを行っています。

学習規律の定着

「話す人の目を見て、静かに話を聞く」「名前を呼ばれたら、はっきり返事をする」などの学習規律を大切にしています。

家庭学習強化週間・自主学習

基礎学力と学習習慣の定着を図るために、年3回さくらウィーク（家庭学習強化週間）を設定し、すすんで学習に取り組む姿勢を育成しています。

3 入学1年目の生活

1年生を迎える会

2～6年生は、新1年生の入学を心待ちにしています。毎年、会場の体育館は温かい気持ちで一杯になります。

スポーツフェスティバル（運動会）

人工芝の校庭で、伸び伸びとたくさんの仲間と楽しめます。2年生と一緒に、ダンスや50m走を行います。

にしほっ子 10のきり

すすんであいさつをします。思いやりのある言葉づかいをします。子どもたちに身につけてほしい10の目標があります。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	34	29	46	28	29	33	—	199
学級数	1	1	2	1	1	1	—	7

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	30	4	34
令和7年度	24	0	24

3 主な進学先

竹の塚中学校（19） 第九中学校（2）



スポーツフェスティバル（運動会）



1年生を迎える会



運営委員会の6年生児童



西保木間小学校は1～6年生までみんなの仲がよく、縦割り班活動や全校遠足、子どもまつりなど、異学年で交流する機会がたくさんあります。どの行事にも、一人ひとりが全力で取り組んでいます。

スポーツフェスティバルの表現運動では、1・2年生、3・4年生、5・6年生のペア学年で協力し、家族や地域の方々に成長した姿を見てもらえるよう、練習を頑張りました。

毎日、笑顔と元気があふれる西保木間小学校に、ぜひ来てください。

運営委員会 6年生

ひとりひとりが全力、みんなが自慢



ひがしいこう

東伊興小学校



校長：藤原 かほり

副校長：林 義久

開校年月日：昭和46年4月1日（56周年）

電話番号：03-3897-5341

所在地：東伊興1-4-15

交通：竹ノ塚駅下車徒歩16分

：竹ノ塚駅から東武バス聖一之橋下車徒歩3分

：または伊興町吉浜下車徒歩4分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

キャリア教育※の推進

地域の方から「自分の生き方や経験」についてお話を伺う「キャリアタイム」など、自分自身の将来や生き方について考える力を養っています。

他者や違いを認める人権教育の推進

相手を思いやる言葉遣いやあいさつを大切にするとともに、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、全ての児童が過ごしやすい教室環境（掲示物の工夫など）を整えています。

健康で安全な生活を大切に育てる

休み時間の活用による運動習慣の定着や、「もりもり給食ウィーク」、田植え体験などの食育を推進しています。あわせて、自分や周りの人の安全を守るための生活習慣も育んでいます。

地域と連携したさまざまな行事

本校で催される「かっぱまつり」では、地域と連携して多様なアトラクションを実施しています。また、地域と連携して新しい行事を考えています。

2 学力向上に対する取り組み

家庭学習の定着に向けて

朝学習や放課後補習による基礎学力の定着を図ります。また、「家庭学習の手引き（6

年間保存版）」や「自主学習ノート」を活用し、児童自ら学ぶ意欲を持てるよう支援しています。

ICTを活用した課題解決学習の推進

「主体的な課題解決学習」の研究に全校で取り組んでいます。またICT機器を活用した授業を展開し「考える力」や「表現する力」の育成を図っています。

学校図書館の活用

図書館支援員による読み聞かせやレファレンスサービスを活用し、「読書習慣の充実」や「図書資料による情報の選択・活用」に取り組んでいます。

3 入学1年目の生活

異学年交流

1～6年生までが一緒に活動する「縦割り班」では、上級生がリーダーとなって遊びを計画します。また、6年生による「お助け隊」が、入学したての1年生を優しくサポートするなど、学年を超えた交流を大切にしています。

個に応じた教育を早くから積極的に

低学年からタブレット端末に親しめるよう指導しています。子どもたちは積極的に、楽しみながら取り組んでいます。担任以外にも、学習支援員による手厚いサポート体制も整っています。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	77	77	86	100	78	102	—	520
学級数	3	3	3	3	3	3	—	18

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	96	12	108
令和7年度	83	10	93

3 主な進学先

第十四中学校（53） 伊興中学校（27）



地域の方とついに！さつまいも作り



楽しい！縦割り班祭



仲良く！6年生



東伊興小学校は、校庭が広く1～6年生まで仲良く遊べます。さらに縦割り班でもみんな仲良く遊べます。縦割り班祭では、全員で出し物を出して遊びます。秋には、学校で「かっぱまつり」をやります。焼き鳥やおかしなどを売っていてとても楽しいです。3・4年生では社会科見学、5・6年生では自然教室に行きます。楽しい学校ですので、ぜひ来てください。

6年生代表児童

世界に羽ばたけ ふちえっ子



ふちえ

淵江小学校



校長：白石 芳江

副校長：菊池 進士

開校年月日：明治34年5月1日（125周年）

電話番号：03-3884-1416

所在地：西保木間1-10-3

交通：竹ノ塚駅下車徒歩10分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

足立区教育委員会指導力向上中核校※

外国語活動・外国語科

外国語活動・外国語科の中核校として「関わり合い、学びを広げ、深める児童の育成」をめざしています。木曜日には、「English Thursday」を設定して、放送委員会児童がお昼の放送を英語で実施しています。

国立教育政策研究所教育課程実践検証協力校に指定されました。

伝統文化に関する体験活動

落語、将棋、百人一首などのプロの方から直接学びます。

心のふれ合い活動

縦割り班活動：全学級、学年を縦割りにした縦割り班で実施する「かがやき集会※」は、児童が楽しみにしている活動の1つです。

あいさつ運動：生活委員と全学級が輪番で、あいさつの交流を深めています。

花いっぱい・ふちえビオトープ：開かれた学校づくり協議会の皆様と一緒に活動しています。

2 学力向上に対する取り組み

全校共通学習規律の徹底

全校で共通した学習規律のもとに取り組めます。

基礎的・基本的な学習内容の定着

パワーアップタイム：毎朝15分間、漢字、計算、音読、読書、短作文などに取り組みます。

けやきタイム：月1回、基礎学力定着に向けた復習学習。

スタディタイム：月2回放課後、個別指導。

その他：算数・漢字コンテスト、かけ算九九検定、読書活動。

主体的・協働的な学びの充実

児童主体の授業、探究的な学習、デジタル教材の活用などを進めています。

3 入学1年目の生活

学校探検

入学当初、2年生に学校内を案内してもらいます。そして後日、その2年生と縦割りの班で春の遠足に出かけます。

たくさんの体験活動

歯磨き、そらまめの皮むき、鍵盤ハーモニカなど、外部講師の方のご指導で体験活動を行います。

学校紹介

小学校入学直前の2月頃、1年生が幼稚園児、保育園児に向けて学校を紹介します。給食、外国語活動、タブレット端末、算数、ダンス、昔遊びなどの体験をしてもらいます。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	56	69	59	59	69	63	32	407
学級数	2	2	2	2	2	2	4	16

障がい種別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	学級数
知的障がい	6	7	4	5	6	4	32	4

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	59	6	65
令和7年度	52	9	61

3 主な進学先

淵江中学校（23） 竹の塚中学校（14）



落語教室の様子



たくさんのチューリップ



淵江小学校は、125年の歴史がある学校です。そんな淵江小のよいところを2点紹介します。

1点目はあいさつです。毎朝、あいさつ運動をしていて、学校中に元気な声が響いています。

2点目は外国語の学習です。友だちと教え合いながら楽しく学ぶので、少しずつ話せるようになります。

みんな会話を積極的にです。元気と笑顔があふれる淵江小学校に、ぜひ来てください。

6年生児童



淵江小マスコット【ふちち】
110周年に誕生。「みつばち」をイメージ。

校章の由来▶桜の花びらと中の淵江の文字は明治35年9月19日の初代校旗のまま。淵江の「さんずい」は、学校の西南にあった保木間堀を表しています。

※ 足立区教育委員会指導力向上中核校：特定の教科や領域で、先進的な取り組みを行い、児童の豊かな学びを展開する学校。
※ かがやき集会：異学年交流である縦割り班活動の1つ。6年生が1～5年生の縦割り班メンバー全体で楽しめる活動を考え、実施する。

笑顔 輝く 保木間小

ほ き ま
保木間小学校

きたがわ うえの まさひろ
校長：北川 みどり 副校長：上野 雅弘

開校年月日：昭和34年9月1日（68周年）
電話番号：03-3884-0416
所在地：竹の塚3-6-3
交通：竹ノ塚駅下車徒歩13分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

全校学習

代表委員を中心に縦割り班で集まり、1つのテーマについて考えを発表し合います。思考力・判断力・表現力の育成をします。

レジリエンス・プログラム

3年生を中心に、全学年が逆境・困難に直面しても、しなやかに回復、適応する力を育てるレジリエンス・プログラムを実施しています。

縦割り班活動（異学年交流）

異学年交流を通して、縦のつながりを培っています。清掃時には縦割り班ごとに高学年がリーダーシップを発揮し、低・中学年児童も集団のまとめ方を学びます。

千住ネギの栽培

江戸東京野菜の1つである千住ネギの栽培に取り組んでいます。種子は毎年5年生から4年生へと受け継がれています。

2 学力向上に対する取り組み

算数少人数指導（全学年）

習熟度別の算数少人数指導を全学年で実施し、個に応じた指導をしています。

保木間タイム

朝の時間に、漢字や読解、計算の練習に取り組み、基礎・基本の定着を図ります。

ぴかぴかスタディ（放課後補充教室）

学習のつまづきを解消するために、毎週木曜日の放課後、全教員による指導体制で個別指導を行っています。

家庭学習

家庭学習の習慣化を図るために、「宿題をやってから遊ぶ」「学年×10分の家庭学習をする」など家庭と協力しています。また自主学習を推奨しています。

3 入学1年目の生活

ぐう・べた・びん※（学習規律）

授業中の椅子の座り方や手の挙げ方などを指導・掲示し、学習のルールを学びます。学習規律が保たれ、集中して学べます。

はじめてのChromebook

ICT支援員※や6年生にカメラなどの使い方を教えてもらいます。アサガオの写真を撮影して、気づいたことを手書き入力します。その後も授業で活用します。

ほきままつり

縦割り班ごとに出し物を決めて全校で楽しむお祭りです。当日は前半後半に分かれて、自分が楽しむことと相手を楽しませることで異学年交流を深めます。

生活科「きれいにさいてね わたしのはな」

5月中旬頃から、アサガオを育てます。秋にはアサガオのつるや、どんぐりなどでリースづくりをします。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	53	56	52	61	54	56	—	332
学級数	2	2	2	2	2	2	—	12

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	48	3	51
令和7年度	48	5	53

3 主な進学先

六月中学校（41） 淵江中学校（2）
東島根中学校（2）



全校学習



ほきままつり



保木間小学校は、みんなが楽しく元気に遊べる広い校庭があります。そこにはビオトープと畑があり、さまざまな生き物や季節に合った植物を見ることができます。

そして、給食がおいしいのも自慢の1つです。行事に合わせたメニューもできるので、給食の時間が楽しみになります。

保木間小学校の児童はみんな仲が良く思いやりがあり、笑顔と明るいあいさつがあふれています。

代表委員会 6年生



わかばちゃん

※ ぐう・べた・びん：机とお腹の間を「ぐう」1つ分あげ、足を「べた」っと床につけて「びん」と背筋を伸ばして座ると、正しい姿勢で座ることができるため、合い言葉として使っている。
※ ICT支援員：児童がタブレット端末を円滑に活用できるように支援する人材。

校章の由来▶児童が常に節度を保ちながら、若竹のようにたがいに協力し合って、力強く成長発展を続けていく姿をかたどったものです。